

仕様書

本仕様書は、地方独立行政法人さんむ医療センター（以下「発注者」という。）の新病院に設置するカーテンの調達仕様について、必要な事項を定めるものである。

本仕様書の内容に疑義が生じた場合、又は明記のない事項については受発注者の協議により決定するものとし、書面にて協議、指示、承認を行う。

1 業務名

新病院用カーテン賃貸借（定期メンテナンス付き）

2 契約期間

令和6年10月1日から令和11年9月30日まで（60ヵ月）

3 数量・仕様

防災カーテン 948枚

生地詳細や参考品番に関しては、仕様書別添を参照。

4 定期メンテナンス回数

全館の防災カーテンについて、年1回のクリーニングを、契約期間中合計4回実施すること。また、定期メンテナンスを実施する際は、代替品を病院に設置して対応すること。

5 納入・設置期限

令和6年9月20日までに新病院への納入及び設置を完了すること。

6 生地

ア) 消防法第8条の3に基づく消防庁長官の認定を受けた難燃性生地を使用すること。

また、防災ラベルは、イ（1）ラベルのものを使用すること。

イ) 耐光堅牢度は4級以上（JIS L-0842）・洗濯堅牢度は5級以上（JIS L-0844）を使用すること。

ウ) 間仕切カーテンに関して、MRSAをはじめ広範囲の細菌類の増殖を抑制する抗菌加工、又は制菌加工が施された生地を使用すること。

エ) 色彩及び厚み等については、発注者の指定した物を使用することとし、契約締結後に受発注者の協議により決定すること。

オ) JISランドリー法によって30回以上の洗濯に耐える製品であること。

- カ) クリーニングを行って収縮率が巾・丈共に2.0%以下であること。
- キ) 防災カーテンの生地は3色以上有するものを使用する事。色はベージュ、ピンク、グリーンを基調としたものであること。
- ク) 仕様書別添に記載された参考品番以外を使用する場合は、同等品以上とすること。また、「10 同等品承認申請の手続き」に示す手続きにより、事前に発注者にカタログ・生地見本を提出し、許可を得ること。

7 縫製

- ア) 病室内仕切用カーテンは原則として同材質のメッシュ入り生地で仕立てる事。また、フックは、半永久に錆びないステンレス製を使用し、防災カーテンが脱落せず特に病室内メッシュカーテンは、レールランナーから抜け落ちないように生地に織り込み生地から外れぬ様仕立てること。また、フックの先端は鋭利でなく、丸いものを使用すること。
- イ) 縫製防災カーテンには、消防庁の認定番号その他難燃性であることを標榜したラベルを防災カーテン1枚ごと縫い付け、サイズを記入すること。

8 納入について

- ア) 受注者は、納入又は設置の作業中における物損及び対人傷害を想定し、適切な賠償保険等に参加したうえで、発注者に保険証書及び保険内容を説明する書類の写しを提出すること。
- イ) 受注者は防災カーテンの仕立前に、現場において設置予定場所の確認及び実測を行うこと。
- ウ) 防災カーテン他の取付けは、すべて受注者が行うこと。

9 臨時メンテナンス

防災カーテンが、血液や汚物等で汚れた場合や、特に汚れの酷いものについては、発注者から適宜メンテナンスの依頼を行う場合がある。受注者は、速やかに代替品を手配したうえで、無償で洗濯等のメンテナンスを行うものとし、その数量については全体の10%/年間を上限とする。なお、上限を超えた場合は別途協議とする。

10 同等品承認申請の手続き

仕様書別添に示す参考品番以外の同等品をもって入札に参加する場合は、以下の手続きにより、入札書の提出前に発注者の承認を得ること。

(1) 申請期間

令和6年7月5日(月)から令和6年7月9日(火)16:00まで

(2) 申請書類(各様式は、当院HP上に掲載する当案件用の「入札関係書類一式.zip」

から入手すること。)

①同等品承認申請書

②同等品仕様書

③申請する同等品の仕様が確認できるカタログや生地見本等

(3) 申請方法

持参、郵送又は電子メールにより事務部経理課契約係へ提出すること(期限必着)。

提出先メールアドレス：nyukei@sanmu-mc.jp

(4) 承認結果の回答

申請のあった機種を申請者に対して、「承認」又は「不承認」の別を、令和6年7月10日(水)17:00までに、入札参加申請書の記載担当者宛に電子メールで通知する。

1.1 その他

令和6年9月1日に新発注者の開院式及び内覧会を予定していることから、受注者は、内覧会ルート上へのカーテンの先行設置を考慮し、発注者との協議に応じること。